

平成26年度施設の運営状況

1 施設名

富山県立図書館

2 施設所在地

富山市茶屋町206-3

3 施設設置年度

昭和15年度

4 設置目的

県民の文化と教育の発展を図る。

5 施設概要

1 敷地面積

9,802.36㎡

2 建物面積等

①本館（鉄筋コンクリート2階地下1階建て：閲覧室、国際プラザ等）

3,713.74㎡

②別館（鉄筋コンクリート3階建て：情報プラザ、多目的ホール等）

1,809.75㎡

③資料センター（鉄筋コンクリート3階建て：書庫）

2,252.06㎡

3 保管資料

902,943点（うち、視聴覚資料16,057点）

6 利用状況

(1)利用者数（人）

H22	H23	H24	H25	H26
205,660	196,883	186,846	177,629	171,819

(2)貸出冊数

H22	H23	H24	H25	H26
217,653	213,825	200,036	190,327	186,565

(3)調査相談件数

H22	H23	H24	H25	H26
19,211	18,841	19,378	20,068	20,922

7 評価項目

(1) 利用者数の増減に対する評価

平成26年度の利用者数は対前年度比△3.3%、貸出冊数も対前年度比△2.0%で、いずれも減少している。一方、調査相談件数は対前年度+4.3%で増加している。

(2) サービス向上に向けた取組み

- ①新聞雑誌閲覧室の設置
閲覧室中2階の雑誌コーナーを1階の新聞閲覧室内に移転・一体化し、利便性の向上を図った。
- ②高志の国文学館との連携
高志の国文学館との連携を図り、同館内において県立図書館の蔵書の受取や返却ができるようにした。
- ③アクションプランの実施
策定したアクションプランを実施し、次年度への取組みを含めた検証結果を評価として公表した。

(3) 利用促進に向けた取組み

- ①雑誌スポンサー制度の導入
経済分野との連携を推進し、図書資料の充実を図るため、雑誌の購入費を負担してもらった企業等の広告を雑誌の最新号のカバーに掲載する雑誌スポンサー制度を導入した。
- ②周年記念誌の収集
県内企業や学校、各種団体などの周年記念誌の刊行調査を行い、新たに283誌収集した。
- ③地図に関するパスファインダーの作成
県図書館協会による「富山県郷土地図総合目録」の刊行に併せ、地図に関するパスファインダーを作成し、各種資料の活用方法を紹介した。
- ④富山大学中央図書館との連携
富山大学中央図書館と連携し、県外出身の新入生等を対象とした「富山ビギナーズ展示・講座」を開催し、当館のPRも行った。

(4) 利用者のニーズ把握や苦情への対応

閲覧室カウンター等において、図書購入に関する要望をはじめ、各種の要望や苦情等を受け、適切に対応を行った。

- ①リクエストによる図書購入 799冊
- ②ご意見箱の意見への回答 58件

(5) 個人情報保護の取組み

富山県個人情報保護条例に基づき、適切に対応を行った。

〈具体的な取組み〉

- ①利用者の借りた図書の情報を外部に漏らさない。
- ②各種伝票等には利用者の氏名と借りた資料名を同時に印字しない。
- ③返却と同時に貸出履歴を消去するシステムとしている。
- ④各種申込書の情報をその目的以外に利用しない。

(6) 関係団体との連携

富山県図書館協会、富山県郷土史会等と連携し、研修会や講演会等を開催した。(開催延べ回数:講演会等6回、研修会等9回)

(7) 施設・設備の維持管理、充実

- ①電力使用量の監視により、夏場の日中等における最大電力使用量の抑制(ピークカット)を行い、電気料金の節約を図った。
- ②閲覧室内東側の照明をLEDに切替え、環境負荷の軽減と電気料金の節約を図った。
- ③本館ペントハウスの外壁改修を行い、施設の保全と美観の向上を図った。

(8) 危機管理・安全管理などの取組み

- ①緊急連絡体制や危機管理マニュアルの周知を図った。
- ②消防訓練を実施した。

8 今後の課題等

新たな利用者を掘り起こすなどにより、来館者や貸出冊数等の増加を図る。